

河川水辺の国勢調査の新入出力システムのアカウントの考え方(案) (業務受注者向け)

2. 「河川水辺の国勢調査の入出力システム(業務受注者向けシステム)」の種類とアカウント

<令和7年度>

- ✓ 令和7年度10月10日に、平成28年度版の調査マニュアルに基づく「河川水辺の国勢調査の入出力システム（令和7年度版システム（平成28年マニュアル対応））」を公開。
- ✓ 「令和7年度版システム（平成28年マニュアル対応）」は、令和9年3月までの運用を予定（検討中）。
- ✓ 「令和7年度版システム（平成28年マニュアル対応）」を利用するためのアカウントを発注担当機関が発行。

<令和8年度以降>

- ✓ 令和8年度以降は、令和8年度からの新たなマニュアルに基づく「河川水辺の国勢調査の入出力システム（令和8年度版システム（新マニュアル対応））」を公開予定。
- ✓ 「令和8年度版システム（新マニュアル対応）」は、令和8年4月以降の運用開始を予定（検討中）。
- ✓ 「令和8年度版システム（新マニュアル対応）」を利用するためのアカウントを発注担当機関が新たに発行。

<留意点>

- ✓ 入力作業の間違いを防ぐため、「令和7年度版システム（平成28年マニュアル対応）」と、「令和8年度版システム（新マニュアル対応）」のアカウントは別のものとなる。

用語の定義

(アカウント)

- システムを利用するためには必要となる権利及び認証情報のこと。アカウントは(A:利用者ID)と(B:メールアドレス)によって管理され、河川管理者等が発行する。
- 本システムでは、(A:利用者ID)と(B:メールアドレス)、(C:ログインコード)を用いて利用する。
- 本システムでは、業務受注者用に1種類ある。

(A:利用者ID)

- IDはIdentifierの略で、利用者を識別する情報のこと。単にIDともいい、本システムでは、システムが発行した文字列となる。
- 発注担当機関から、1つの調査項目の管理技術者の(B:メールアドレス)ごとに、1つの(A:利用者ID)が発行される。

(B:管理技術者メールアドレス)

- 本システムへログインするために必要となる情報で、発注担当機関が業務受注者用アカウント

河川水辺の国勢調査の新入出力システムのアカウントの考え方(案) (業務受注者向け)

を発行する際は、管理技術者の(B:メールアドレス)を登録する。

- ・ 管理技術者がシステムを利用し、(A:利用者 ID)に対して担当技術者等のメールアドレスを追加登録することができる。
 - ・ メールアドレス宛に、後述の(C:ログインコード)(ワンタイムパスワード)が送信される。
- (C:ログインコード)
- ・ 本システムにログインする際(利用する際)に、システムから発行されるランダムな文字列のことであり、一時的に発行されるパスワード(ワンタイムパスワード)である。
 - ・ (C:ログインコード)は送信から一定時間が経過すると無効となり、再度(A: 利用者 ID)と(B: メールアドレス)を入力して、(C:ログインコード)を再送信する必要がある。

2.1 アカウントの種類

- ✓ アカウントは、受注者用として e) の 1 種類が存在する。

		アカウント種類	発行対象	機能
業 務 受 注 者 向 け	e	業務受注者	・ 河川水辺の国勢調査の受注者	<ul style="list-style-type: none">・ 業務担当者のメールアドレスの追加・ 調査結果の入力・ 様式の整理・ 納品前チェック、データ納品

河川水辺の国勢調査の新入出力システムのアカウントの考え方(案) (業務受注者向け)

2. 2 アカウントの発行対象と発行数

(業務受注者向け 操作説明会資料 資料 2-2 p5 ページ及び以下の説明動画と関連)

(<https://www.youtube.com/watch?v=VgitNzcKcA&list=PLgyCT0C7VaFI68DqHYnyF78Qrx9Lvvcc5&index=3>)

- ✓ e) 業務受注者向けアカウントは、発注担当機関が発行する。アカウントの発行は、調査項目（調査管理番号）ごととなり、対象者は各調査の管理技術者となる。管理技術者は担当技術者等のメールアドレスをシステムから追加登録することができる。

		アカウント種類	発行数
業務受注者向け	e	業務受注者	<ul style="list-style-type: none">・調査管理番号ごとに管理技術者に対して 1 アカウント・入力担当者のメールアドレスをアカウントに追加登録可能<ul style="list-style-type: none">✓ 入力担当者は、業務の担当技術者、支援技術者、再委託先の担当技術者の範囲で設定。✓ 入力担当者の一覧は業務計画書へ記載。

2. 3 アカウントの有効期間

- ✓ 業務受注者向けアカウントの有効期限は、登録年度の翌年度の年度末を予定している。

		アカウント種類	アカウント期限
業務受注者向け	e	業務受注者	登録年度の翌年度の年度末(予定) ※業務期間が 2 年間の場合など期限の延長が必要な場合は事務所から個別に申請(業務完了年度プラス 1 年度の設定を推奨)

河川水辺の国勢調査の新入出力システムのアカウントの考え方(案) (業務受注者向け)

2.4 システム、アカウント等に関する Q&A

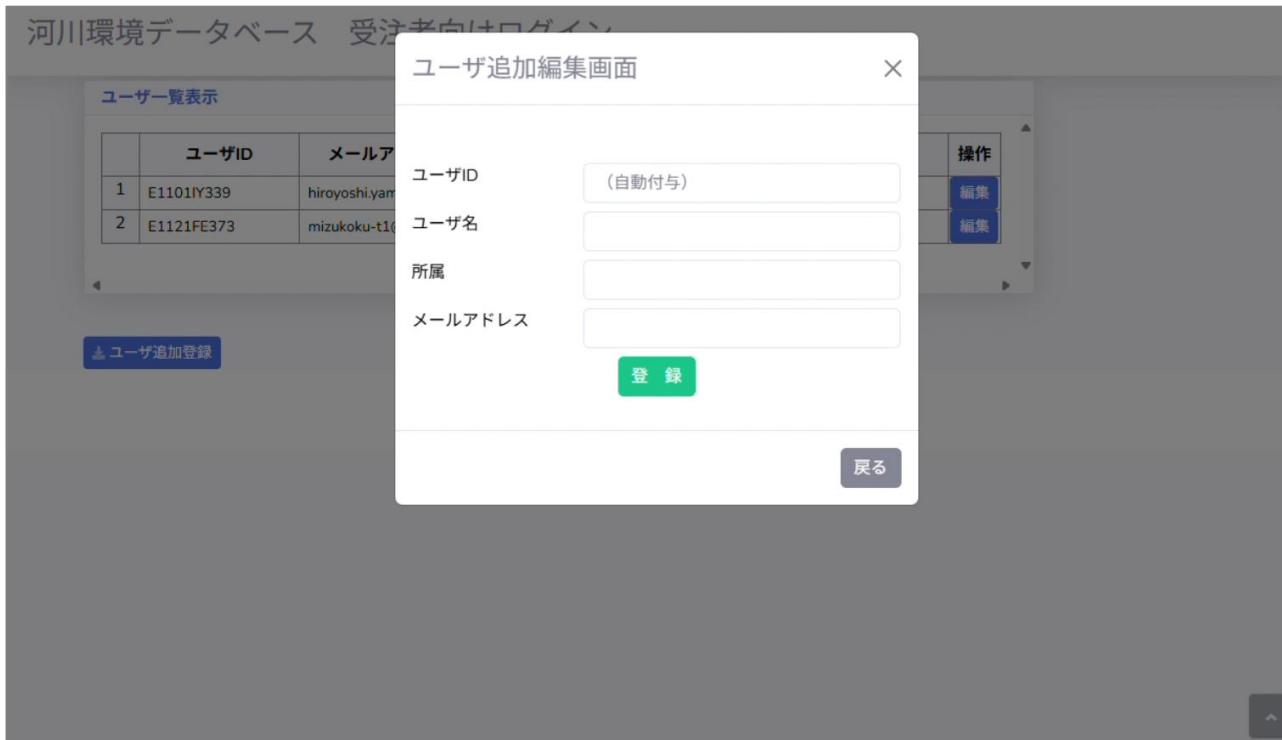
(業務受注者向け)

	Q	A
1	令和7年度業務について、業務工期が令和8年4月以降の業務の扱い。	✓ 平成28年マニュアルに基づく調査は全て「令和7年度版システム」で入力してください。 ✓ 令和7年度版システムは、令和9年3月までの運用を予定しています(検討中)。
2	1つの調査項目が令和6年度と令和7年度に2つの業務に分かれている場合の扱い。 ※平成28年マニュアルに基づく調査	✓ 令和7年度業務において、令和6年度と令和7年度の2つの業務を合わせたデータを「令和7年度版システム」で入力してください。
3	1つの調査項目が令和7年度と令和8年度に2つの業務に分かれている場合の扱い。 ※平成28年マニュアルに基づく調査	✓ 令和7年度業務では「令和7年度版システム」を用いて業務で実施した範囲で入力してください。 ✓ 発注者は承認まで実施後、「次年度継続」申請を行ってください。(検討中) ✓ 令和8年度業務では「令和7年度版システム」を用いて、令和7年度に入力・承認済みのデータを読み込み、追加入力してください。(検討中) ✓ なお、この場合の令和8年度調査は平成28年マニュアルに基づいて実施してください。

3.(③-2)入出力作業開始(ログインIDの追加、ログイン)

- 管理技術者は入力作業を行う担当者のログインIDを発行することができる。
- 担当者のログインIDは複数発行することができる。
- 1つの調査業務に対して複数のログインIDでログインできるが、同時に編集することはできない。

■入出力作業開始(ログインIDの追加)



■この画面での主な操作(現行の入出力システムからの変更点)

・追加する担当者のユーザ名、所属、メールアドレスを入力し、「登録」ボタンをクリック